

【 事業コンセプト 】

「楽しい子育て」と「わたらしい暮らし」ができるまち ～学びあいステーションとつながる米原暮らし～

1 導入機能および配置計画

Step 1

「楽しい子育て」と「わたらしい暮らし」の環境づくり



日々の暮らしを子ども達や地域の人達と楽しく過ごせる、「安全安心」で「良好な」居住環境と交流空間をつくります。

I. 安心安全に配慮した
道路計画



III. 地域みんなで
使える公園



II. 緑豊かで良好な
居住環境



◇ 住宅性能
◇ 地産地消の住宅地



2 隣接市有地の有効活用（提案施設）

Step 2 学びあいステーションと公園の連携による「交流の場」の拡張

新しい住民は、**学びあいステーション**で防災、福祉、環境、子育て等の社会生活や地域課題に関するイベントやプログラムに参加することで、**米原に暮らす地域の人々と交流しながら「わたらしい暮らし」や「米原の豊かな暮らし」を発見**していきます。新しい公園が**学びあいステーションと連携し、屋外会場として地域活動やイベントの幅を広げる**ことで、**新住民と地域の人々との交流がさらに活性化**されます。

屋外イベント会場としての活用



学びあいステーション米原のイベントと連携し、屋外イベント会場として活用できます。

（例）マルシェ、フリーマーケット、ラジオ体操など

（想定事例）
『るあなマルシェ』

学びあいステーション米原で毎年マルシェイベントが行われています。今年は23ブース同時出店となり、年々規模が拡大しています。

米原市米原学びあいステーションHPより一部抜粋



大型防災訓練等の実施



同施設を会場に住民が参加する防災訓練やセミナーを行い、防災の意識向上にも取り組みます。

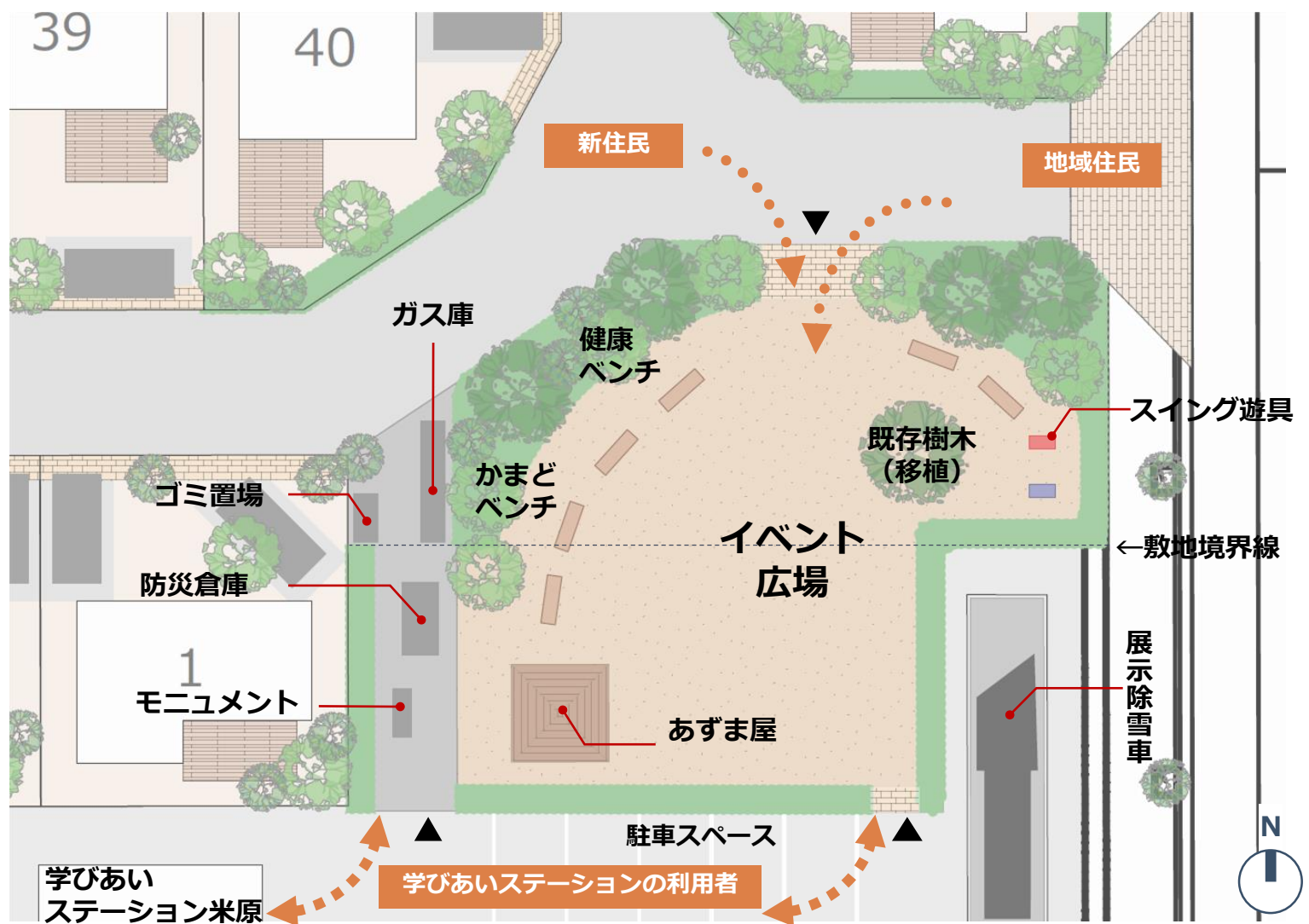
（例）かまどベンチを使用した保存食の調理イベントなど

（弊社事例紹介）
『防災キッズサポートプロジェクト』

弊社と産経新聞社、大阪ガスの3社で学習プログラムを展開。子どもが自ら防災・減災を考え、理解する場を提供しています。



学びあいステーションとの連携を想定し、隣接市有地と一体となったイベント広場を持つ公園



Step 3 新住民自らの能動的なプログラム参画

新しい住民が、米原で経験したことや興味を持ったこと、自身の得意なことを活かして、講師やスタッフとして**能動的にプログラムに参画**することで、**「わたらしい暮らし」が実現**されていきます。



これからもびわ湖の素米原HPより

